

膵臓がん患者と家族の集い

INFORMATION

「集い」とは

ちょっと硬い名前ですが、文字通り膵臓がん患者とその家族を対象とした集まりです。会員登録もなければ、会則もありません。そもそも組織とかではなく、単なる「おしゃべり会」として毎回ゆるゆるとやっております。

主催者（50歳代・男性）は、2019年1月にステージⅣの告知を受け、現在も抗がん剤治療中（mFOLFIRINOXを100回以上！）です。闘病が長くなったので相応の知識・経験はありますが、医療や福祉の関係者ではありません。

開催までの経過

主催者が告知を受けた頃は、まだコロナ禍前でしたので、同名の「集い」が都内で定期的に行われていました。会場には毎回100名程の患者・家族等が集合。当事者にしか分からない悩み・疑問などを遠慮なく話し合い、先輩患者等から貴重な情報を得られる機会ともなっていました。感染拡大により規模を縮小して原則オンラインでの開催を余儀なくされていました。

こうした中、自身が“ベテラン患者”となったことから、何かお役に立てることはないかと相談支援センターに相談し、より身近な病院という単位で参加できる「集い」をオンライン開催することとなった次第です。

なお、主催者が「集い」で治療経過等について話した動画（「ステージⅣの膵臓がんで治療4年目を迎えて」）がYouTubeにアップされています。

参加のお誘い

告知されて間もない方もすぐに参加できるよう、定期的にオンラインで開催しています。

縁あって同じ病院で同じ病を抱える者同士、少しお話ししてみませんか？

Q. どんな雰囲気なのか不安？

→ ざっくばらんな雰囲気で、すぐに打ち解けてお話しできる気軽な会です。

Q. 参加する意味はあるの？

→ 何でもないことでも、同病の仲間と話すだけで不思議と共感できることがありますし、膵臓がんに関わる最新の情報も得られます。

Q. 何かの勧誘や考え方の押し付けがあるのでは？

→ 一切ご心配はいりません(笑) 当日は相談支援センターの方も参加していますので安心です。

Q. パソコンは苦手なので操作が難しいのでは？

→ 実際は思いのほか簡単で、インターネットやメールが使える方なら大丈夫です。操作が心配な方は、相談支援センターから参加することもできます。

とにかかくにも、まずは一度、気楽にお試しでの参加をお待ちしております!!